

業 ◆ 事 ◆ 成 ◆ 醸 ◆ 感 ◆ 体 ◆ 一

日光市所蔵の工芸と版画



中林忠良《転位 02-地-1》(銅版画)



2010年

9月18日|土| - 10月17日|日|

休館日=毎週月曜日休館(祝日のときは開館)
開館時間=午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料=一般700(630)円、大高生500(450)円
中学生以下は無料 ()内は20名以上の団体割引料金

会場

小杉放菴記念日光美術館

日光市山内2388-3 TEL.0288-50-1200



島岡達三《窯変縄文象嵌壺》(陶芸)



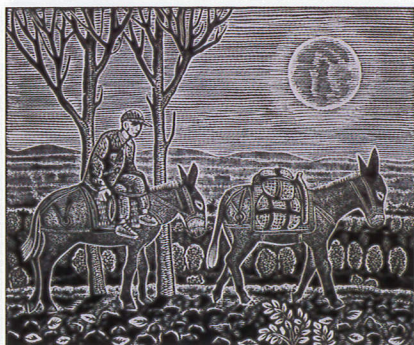
主催=日光市教育委員会/日光市/財団法人 小杉放菴記念日光美術館

一・体・感・醸・成・事・業

日光市所蔵の工芸と版画

日光市の一体感醸成事業の一環として実施される、日光市教育委員会と財団法人 小杉放菴記念日光美術館との連携企画の第3弾です。

今回は、日光市が所蔵する美術作品の中から、旧・今市市の「まちまるごと博物館推進事業」によって収集された工芸品と版画を御紹介します。



見目陽一《大陸旅情A》(木口木版画)



野田哲也《Diary June 12th '89》(シルクスクリーン)



坂本好一《季節風》(銅版画)



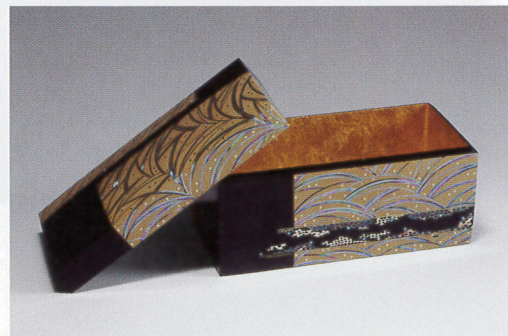
田村耕一《竹林と鶯文大壺》(陶芸)



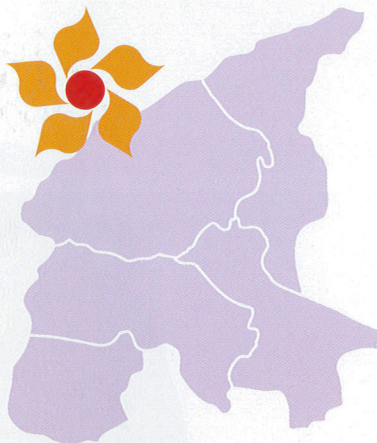
三井安蘇夫《細口の黒い壺》(鍛金)



飯田清石《唐文蜀黍編花籃》(竹工芸)



宮原隆岳《螺鈿平文飾箱》(漆器)



田中千絵《空に逝く舟》(鍛金)

2010年

9月18日|土| - 10月17日|日|

休館日=毎週月曜日休館(祝日のときは開館)

開館時間=午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料=一般700(630)円、大高生500(450)円

中学生以下は無料 ()内は20名以上の団体割引料金

【交通案内】

東武日光駅、J R日光駅から
清滝・細尾・中禅寺・湯元、
西参道(東照宮)方面行きバス5分
神橋停留所より徒歩3分
日光宇都宮道路・日光インターから約2km

会場

小杉放菴記念日光美術館

日光市山内 2388-3 TEL.0288-50-1200



主催=日光市教育委員会/日光市/財団法人 小杉放菴記念日光美術館